

## 欧州特許庁（EPO）、欧州発明者賞2024の受賞者を発表

2024年7月15日

JETRO デュッセルドルフ事務所

欧州特許庁（EPO）は、2024年7月9日、マルタで開催された授賞式にて、自動車製造、コンピュータ視覚、磁石技術、再生可能エネルギーなど幅広い分野で欧州発明者賞<sup>1</sup>2024（European Inventor Award 2024）を授与した旨、ニュースリリース及びプレスリリースにて公表した。

本ニュースリリースによれば、EPO は、非 EPO 加盟国部門の欧州発明者賞 2024 を日本の佐川 真人氏（日本・NDFEB 株式会社）に授与した。各部門の欧州発明者賞 2024 の受賞者は以下のとおり。

### ●産業部門賞：

- －受賞者：フィオレンツォ・ディオニ氏（イタリア・IDRA 社）  
リチャード・オバール氏（ドイツ・IDRA 社）
- －発明：高精度アルミニウム鋳造法

### ●研究部門賞：

- －受賞者：コーデリア・シュミット氏（ドイツ・フランス国立情報学自動制御研究所）
- －発明：AI による視覚情報の機械学習

### ●非 EPO 加盟国部門賞：

- －受賞者：佐川 真人氏（日本・NDFEB 株式会社）
- －発明：ネオジム磁石

### ●中小企業部門賞及びポピュラー賞：

- －受賞者：オルガ・マリンキエヴィッチ氏（ポーランド・Saule Technologies 社）のチーム
- －発明：印刷可能なペロブスカイト太陽電池

---

<sup>1</sup> 欧州発明者賞は、2006年にEPOによって創設され、科学技術の進歩及び経済の成長等に貢献するとともに日常生活に影響を与えた発明者又は発明者チームの創造性等を表彰するものであり、「産業（Industry）」、「研究（Research）」、「中小企業（SMEs）」、「非 EPO 加盟国（Non-EPO Countries）」及び「生涯功労（Lifetime Achievement）」の5つの部門賞と、オンライン投票で一般の人々によってファイナリストの中から選ばれる「ポピュラー賞（Popular Prize）」、30歳以下の若手発明家を対象とした「若手発明者賞（Young Inventors Prize）」とからなる。

●生涯功労賞：

－受賞者：キャロル・ヴィヴィアン・ロビンソン氏（英国・オックスフォード大学）

－発明：タンパク質のネイティブ質量分析

●若手発明者賞<sup>2</sup>

<第1位>

－受賞者：ロシェル・ニーマイヤー氏（オランダ・Nostics社）

－発明：細菌感染を特定する携帯型AIベースの化学キット

<第2位>

－受賞者：ヴァレンティン・フレチカ氏（ウクライナ・Releaf Paper社）

－発明：落ち葉を利用した持続可能な製紙方法

<第3位>

－受賞者：カオーラ・ベン・アハメッド氏（チュニジア・GEWINNER社）

ゴフラネ・アヤリ氏（チュニジア・GEWINNER社）

スレイマ・ベン・テミメ氏（チュニジア・GEWINNER社）

シリーヌ・アヤリ氏（チュニジア・GEWINNER社）

－発明：革新的なスマート車椅子制御システム

また、本ニュースリリースによれば、来年から、若手発明者賞は欧州発明者賞とは別々に授賞式を開催し、2025年はアイスランドで若手発明者賞を開催し、2026年に次回の欧州発明者賞を開催する、としている。

－ EPOのニュースリリース等は、以下参照 －  
(ニュースリリース)

[EPO announces European Inventor Award winners](#)

(プレスリリース)

[European Inventor Award 2024 celebrates global innovators transforming industry and society](#)

－ 欧州発明者賞に関する欧州知的財産ニュースは、以下参照 －

[欧州特許庁\(EPO\)、欧州発明者賞2024のファイナリストを発表\(2024年5月16日\)\(PDF\)](#)

(以上)

---

<sup>2</sup> 2022年に創設された若者のイニシアチブと創造性を評価する賞であり、優勝者には20,000ユーロ、2位には10,000ユーロ、3位には5,000ユーロがそれぞれ授与される。